国内債券見通し

情報提供資料
2021年2月15日

マーケットの動き（2021年2月8日～2月12日）

先週の国内債券市場は、前週末比でほぼ横ばいとなりました。
週初は、3月の日銀の政策点検が視野に入るなかで市場は金利上昇に傾いたものの、10日の引け後に「日銀が3月点検でマイナス金利の深堀余地の存在を明確化する」との観測報道が出たことを受けて、週末にかけて金利が低下しました。
クレジット市場は、新発債の供給が一段落し、流通市場も比較的閑散としました。

投資環境見通し（2021年2月）

長期金利の上昇圧力は強まりやすい

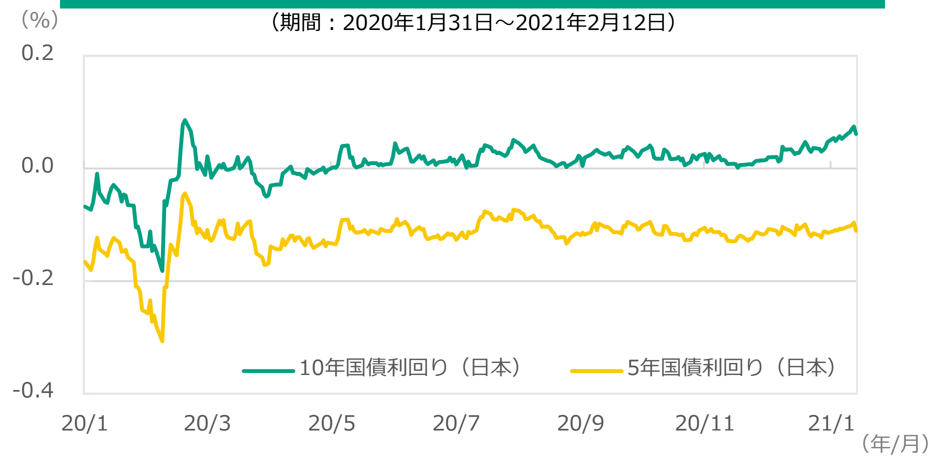
日銀は、緩和的な金融政策を継続しつつも、マイナス金利の深掘りについては副作用に対する懸念から引き続き見送るとみています。ただし、日銀は3月の金融政策決定会合において公表する金融政策の点検結果を巡り、長期金利の変動幅を拡大するとの見方もあり、今後の同点検を巡る観測次第で、当面の金利上昇圧力は強まりやすいとみています。

	2月12日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
10年国債利回り（日本、%）（変動幅）	0.06	0.01	0.03	0.03	0.11
NOMURA-BPI総合（騰落率）	386.02	▲0.07%	▲0.24%	▲0.11%	▲1.30%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202102_outlook.pdf

日本国債利回りの推移

（期間：2020年1月31日～2021年2月12日）



野村BPI総合指数の推移

（期間：2020年1月31日～2021年2月12日）

※2020年1月31日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会